

平成30年度

1月例会

岡崎商工会議所
設立30周年記念式典

日時:1月26日(土曜日)13時30分

~17時00分

場所:図書館交流プラザ リぶら

担当委員会:創生委員会

参加者数:会員110名、来賓等19名、OB44名



【例会内容】

1月例会はリぶらにて「岡崎商工会議所設立30周年記念式典」を開催しました。岡崎YEGの設立30周年を来賓、親会の役員、OB、他単会の皆様と盛大にお祝いするとともに、「自(地)を固め、次代へ強く前進」のスローガンのもと、自事業の発展を目指し、次代へ向けて岡崎YEGとして今何をすべきかを示す場とすることを目的としました。

オープニングは加藤会長と水越第一副会長の味噌六太鼓打ち鳴らしに始まり、オープニング動画、和太鼓チーム零~ZERO~による太鼓演奏と、とにかく壮大なオープニングとなりました。

その後、開式の辞、物故者黙とう、国家斉唱、伸びゆく大地斉唱、綱領朗読指針唱和と進み、加藤会長がお礼の挨拶を述べ、また大林会頭からお祝いの挨拶をいただきました。来訪された来賓、親会の役員、来訪青年部の皆様をご紹介した後、来賓を代表して内田岡崎市長と内田日本YEG会長にお祝いの言葉を頂戴しました。

そして歴代会長の皆様を1人1人ご紹介し、ご登壇していただきました。代表して第3代会長深田正義先輩にご挨拶いただき、加藤会長から深田先輩へ感謝状の贈呈が行われました。

また、30周年記念事業「岡崎YEGあきんど塾2018」の報告を行い、開催に至った経緯や当日の様子を動画を交えて説明し、育成委員会西森委員長が企画運営に携わった感想を話しました。

式典の最後として水越第一副会長が新たなる岡崎YEGビジョン「チャレンジ30」の発表を行い、閉式の辞をもって設立30周年記念式典を閉じました。

その後休憩を挟み、基調講演として円福寺住職小島雅道様に「廃寺を4年で復興させた3つの秘訣~私を支えたチャレンジ精神の源を教えます~」のテーマのもと、自社の発展のために変化を恐れず新しいことにチャレンジしたくなるような講演をしていただきました。

大きな問題も遅れもなく、岡崎YEGの設立30周年にふさわしい、引き締まった素晴らしい式典・基調講演となりました。

岡崎YEG30年の時を経て
平成最後の今、
新たな5カ年目標を掲げます



【委員長所感】 創生委員会 近藤委員長

正直最初は式典なので決まったことをしっかりとやっていけばよいだけ、と簡単に考えておりました。ただ、いざ議案を作り始めると、本当に決めなければならないことが多く、苦労しました。

まずは来賓、親会の役員、OB、来訪青年部と、岡崎YEGの現役メンバー以外の皆様への案内や当日の対応を考えるのは、本当に大変でした。

また、今回は会場が「リぶら」ということで、普段使っていないのでイメージがつきづらく、音響や照明もリぶらのスタッフが行うということで、前日のリハーサルでもなかなか合わず、調整に苦労しました。

ただ、創生委員会のメンバーには、過去に式典を担当したメンバーや、他単会の式典に数多く出席しているメンバーが多くいたため、本番では見事、大きな問題もなく、しかもタイムスケジュール通りに終了するという、設立30周年にふさわしい引き締まった式典を行うことができました。逆に言うと、素晴らしい委員会メンバーに助けられたという部分が強く、やはりもっとしっかりと準備をすべきだったと反省しております。これは今後の青年部活動に活かしていきたいと思えます。

今回の式典では創生委員会メンバー以外にも多くのメンバーにご協力いただきました。やはり青年部メンバーの底力はすごいと改めて実感しました。本当にありがとうございました。